

担い手の経営のライフステージに応じた支援

 (6) 担い手経営体・新規就農者合同セミナー
JA上伊那（長野県）

新規	継続
	○
	(平成 21 年 8 月)

1 動機(経緯)	JA上伊那では、地域や農業の将来を見据えた取り組みやあり方について、各地区の話し合いにより、「人・農地プラン」とあわせて「地域農業振興ビジョン」を策定しています。平成 30 年度以降の米の需要に応じた生産の実施、地域農業のあり方を踏まえ、地域の農地を守り、元気で活力のある地域を構築していくために、地域農業の中心的立場である担い手経営体（認定農業者・集落営農組織）及び、新たな担い手である新規就農者を対象に平成 21 年 8 月より当セミナーを開催しています。
2 概要	平成 29 年度の担い手経営体・新規就農者合同セミナーの概要は以下のとおりです。 開催日：平成 29 年 8 月 22 日（火） 農業改良普及センターに後援をいただく中、当JA営農部門が主催となり、上伊那地域の上記対象者に対し、情報提供や基調講演を中心としたセミナーを開催しました。 途中、時間を設けて金融部より農業資金の紹介をしました。
3 成果(効果)	参加人数：167 名（主催者含む） 制度資金について行政（県・市町村）より紹介を受け、当JAに借入相談に来店される農業者が複数いらっしゃいました。
4 今後の予定	新規就農者に対しては、今後規模拡大等の投資計画が見込まれる中、農業資金（制度資金等）や各種補助金斡旋（JA系統、行政）等に際し、JAが選ばれる（窓口になれる）よう当JA内の金融部門・営農部門連携のうえ管内の就農者と接点を持てる機会を継続して作っていきます。